

子どもサポート活動  
2団体に社会公益賞  
県内の会社経営者らでつ  
くる社会奉仕団体「名古屋



表彰状を受ける高橋事務局長  
＝名古屋市中村区のホテルで

キワニスクラブ」は、子どもらに献身的な活動を続ける一般社団法人愛知PFS協会(名古屋市中区)とNPO法人子どもセンター「パオ」(同市東区)に社会公益賞を贈った。

こととして五十三回目。協

会は不登校や引きこもりなどさまざまな境遇の子どもを支える通信制高校サポート校「名古屋みらい高等学院」の運営などが評価された。パオはいじめや虐待などを経験した子どもを支援する活動が認められた。

名古屋市中村区のホテルで贈呈式があり、二〇〇七年に次ぐ受賞となったパオの高橋直紹(なかとく)事務局長は「地道な活動を評価していただき、うれしく誇らしい」と話した。

同クラブから刈谷豊田総合病院小児科(刈谷市)、児童養護施設・豊橋平安寮(豊橋市)、母子生活支援施設・名古屋市にじが丘荘(名古屋市千種区)に、「キワニス文庫」として各二十六万円相当の絵本と児童書が贈られた。